

花と虫のミツな関係

meets

花が咲き、虫たちが活発に飛び交う季節。何気ないこの風景には、長い時間をかけて育まれてきた花と虫の密接な関係があります。今回のNカレは、会報『自然保護』5-6月号との連動企画。虫たちが訪れることで完成する花の姿とは？花だけを見ていては見落としてしまう、その美しさの本質を、皆さんと一緒にさぐります。自然観察の楽しみが倍増すること間違いなし！ぜひご参加ください。

◆シリーズ 125 「花と虫の関係」について学ぶ全1回コース◆

2025/6/26 (木)

18:30 - 20:00

オンラインセミナー

花と虫の“ミツ”な関係

講師：奥山 雄大（国立科学博物館・多様性解析・保全グループ研究主幹）

※“NACS-J 市民カレッジ（略称：Nカレ）”は、日本自然保護協会（NACS-J）に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。

■形式：オンラインセミナー

※ zoom ウェビナーを利用します。参加方法の詳細いご案内は、お申し込み後にお送りします。

■対象：NACS-J 会員（法人会員社員の方を含む）、マンスリーサポーター

■定員：150名 ※先着順

■参加費：NACS-J 無料

■申込先：以下 WEB フォームよりお申込みください。

講師紹介

おくやま ゆうだい

奥山 雄大

国立科学博物館・多様性解析・保全グループ研究主幹

筑波実験植物園研究員を兼任。植物の新たな種が生まれる進化の仕組みを、特に植物と昆虫の共生関係の重要性に注目して研究。2025年5月に、花が腐った動物質の匂いを作り出すよう進化した仕組みを研究した論文が「Science」誌に掲載された。



< URL > <https://x.gd/FnVnj>

< TEL > 03-3553-4101 < E-mail > n-college@nacsj.or.jp

日本自然保護協会（NACS-J）Nカレ担当